

成年後見制度を取り巻く宇部市の状況（高齢者・障害者）

●高齢者数の現状と推計●

	国勢調査	R2.4.1	将来推計人口			
	H27 2015年	R2 2020年	R7 2025年	R12 2030年	R17 2035年	R22 2040年
総人口	169,429	163,544	159,120	152,861	146,242	139,258
人口増加率		▲3.47	▲2.70	▲3.61	▲4.33	▲4.77
高齢化率	30.4	33.1	33.8	34.1	34.8	36.5
若年人口 (64歳以下)	117,787	109,346	105,320	100,672	95,336	88,316
高齢者人口 (65歳以上)	51,642	54,198	53,800	52,189	50,906	50,942
前期高齢者 (65歳～74歳)	26,488	26,521	20,885	18,001	18,230	20,411
後期高齢者 (75歳以上)	25,154	27,677	32,915	34,188	32,676	30,531

(出典：宇部市住民基本台帳、国立社会保障・人口問題研究所資料を基に地域福祉・指導監査課作成)

●認知症高齢者数の現状と推計●

	H24 2012年	H27 2015年	R2 2020年	R7 2025年
65歳以上人口		51,624人	54,189人	53,800人
65歳以上人口に 対する認知症者 (有病者推計)	6,858人 6,858人	7,966人 8,119人	9,266人 9,697人	10,053人 10,900人

*有病者推計：上段は認知症有病率が各年齢一定の場合、下段は各年齢の認知症有病率が上昇する場合

(出典：第7次宇部市高齢者福祉計画)

●要介護認定者の状況（令和2年7月末）●

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1,329人	1,303人	2,610人	1,728人	1,258人	1,212人	916人	10,356人

(出典：高齢者総合支援課資料)

令和2年4月1日の宇部市の高齢化率は33.1%で、全国平均の28.9%を上回っている。高齢者人口のうち、75歳以上の後期高齢者の占める割合は、51.1%。認知症有病者は9,000人と推計している。

今後の推移としては、総人口の減少割合に比べ、高齢者人口の減少が少ないため、高齢化率の増加が見込まれる。また、認知症有病者数は1万人を想定している。高齢者の増加と認知症有病者数の増加に伴い、要介護認定者数も増加が見込まれる。

●宇部市における療育手帳所持者の推移（各年 4月現在）●

	H27 2015年	H28 2016年	H29 2017年	H30 2018年	R1 2019年	R2 2020年
A (最重度・重度)	553人	555人	559人	563人	564人	562人
B (中度・軽度)	849人	878人	900人	932人	957人	990人
合計	1,402人	1,433人	1,459人	1,495人	1,521人	1,552人

(出典：障害福祉課資料)

●世代別療育手帳所持者数（令和2年4月1日）●

	18歳未満	18歳以上65歳未満	65歳以上	合計
A (最重度・重度)	73人	398人	91人	562人
B (中度・軽度)	229人	688人	73人	990人
合計	302人	1,086人	164人	1,552人

(出典：障害福祉課資料)

●宇部市における精神障害者保健福祉手帳交付者数の推移（各年4月現在）●

	H27 2015年	H28 2016年	H29 2017年	H30 2018年	R1 2019年	R2 2020年
1級	280人	262人	247人	257人	255人	236人
2級	566人	566人	570人	597人	624人	643人
3級	296人	334人	370人	426人	473人	511人
合計	1,142人	1,162人	1,187人	1,280人	1,352人	1,390人

(出典：障害福祉課資料)

療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者ともに増加傾向にある。療育手帳所持者の増加率は1~2%だが、精神障害者保健福祉手帳については、2~7%と年度によって開きがある。人口に占める所持者の割合は療育手帳が0.9%、精神障害者保健福祉手帳が0.8%である。